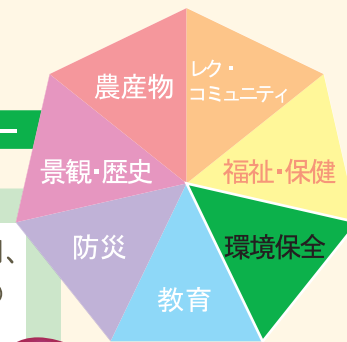


農地が都市の環境を守り、資源循環を進めるまち・練馬

— 環境保全機能 —



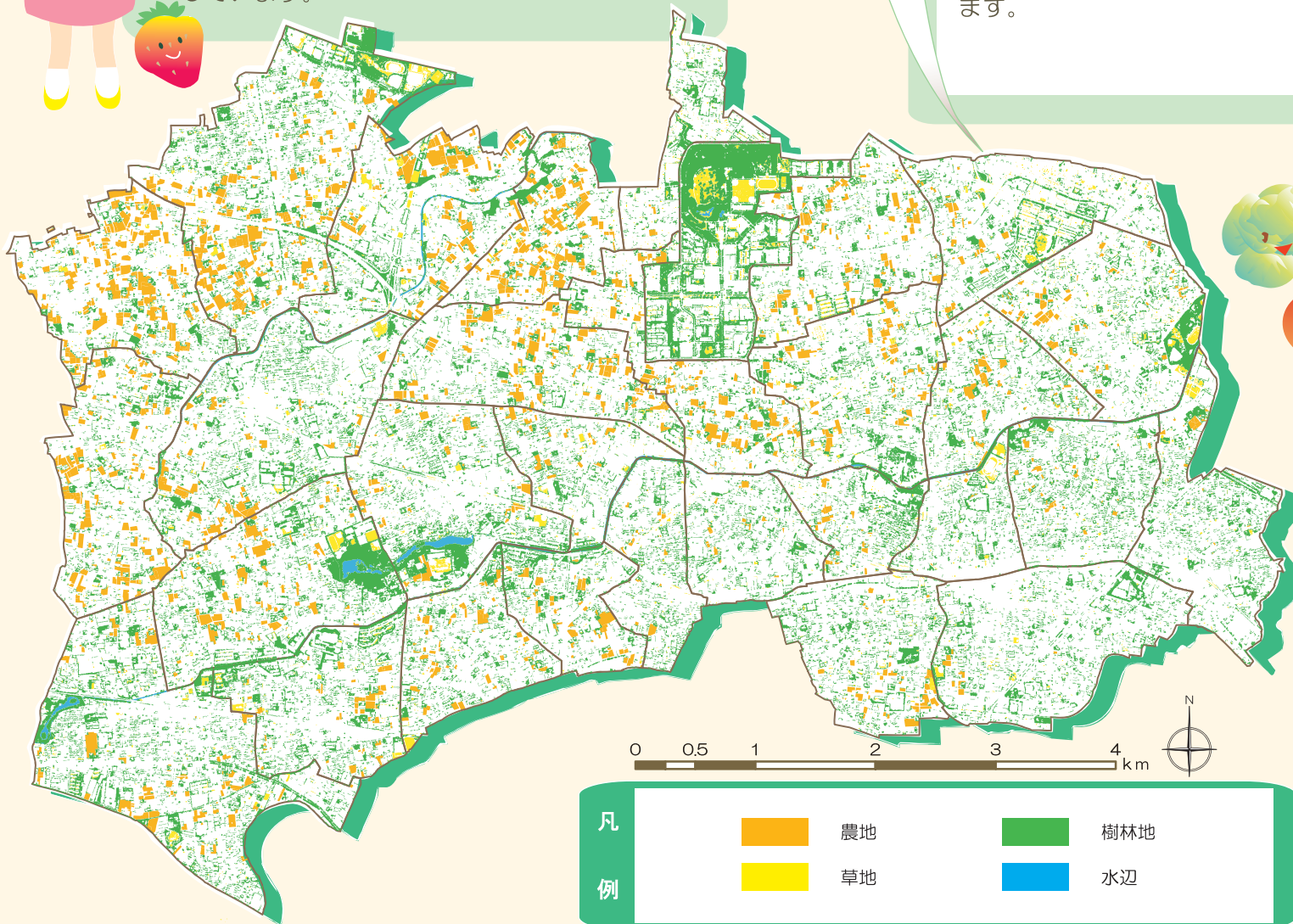
知っていますか？

緑被地全体の22%が農地

練馬区の緑被率は26.1%ですが、この緑被地全体の中で農地が約22%を占めています。農地の減少が緑被率の減少に大きく影響しています。

ヒートアイランド現象の緩和、二酸化炭素の排出抑制、大気浄化、地下水の涵養、資源循環など、農地が都市の環境を守るために欠かせない存在となっています。

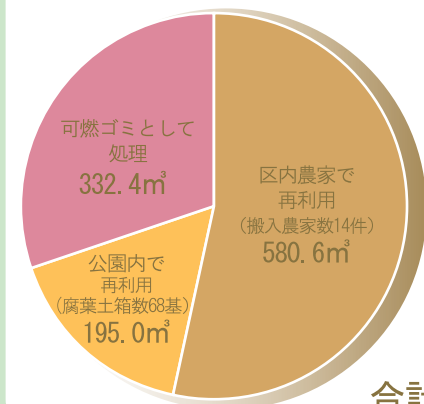
練馬区では、農地の保全とともに、学校給食の調理くずや公園落ち葉の堆肥化などの資源循環も進められています。



公園落ち葉の5割が農家に還元

公園で回収した落ち葉の約5割は区内の14軒の農家が受け入れ、堆肥化して畑に利用されています。公園の落ち葉で腐葉土を作っています。

平成20年度公園落ち葉処理状況



合計 1108.0m³